



ラベルの読み方 - パート3 - 品質…この情報はラベルには通常記載されていません

もう終わりだと思いました。実際、終わったことを祝ったのですが…それから製品の品質と安全性について考えました。

あなたが見ている製品に、記載されている通りの成分が含まれているのか、ほんの一部しか含まれていないのか、それとも記載されている量よりもはるかに多く含まれているのか、どうすればわかるのでしょうか？さらに恐ろしいことに、本来含まれているはずのない汚染物質が含まれていないかどうか、どうすればわかるのでしょうか？

数年前、AAEP（米国馬医師会）で興味深い研究が発表されました。この研究では、数多くの栄養補助食品が分析され、その結果がラベルの主張と比較されました。

これらの製品には、本来含まれているはずの有効成分の10~200%が含まれていたことが判明しました。どうやら、これは皆さんが想像する以上に、あるいは期待する以上に広範囲に及ぶ問題であるようです。

数年前、セレンを過剰に含んだ飼料を与えられたポロ競技用のポニーの群れに起きた、セレン中毒による悲惨な死亡事例について、多くの人が聞いたことがあるでしょう。

製造業者は単に計算ミスをして、小数点を間違った場所に置いただけだった。

その結果、飼料バッチにセレンが10倍または100倍追加されることになります。

数年前、微量元素のコバルトがニュースになりました。微量であれば健康維持に必要であり、過剰に検出された場合は陽性反応が出ます。競馬当局は数件のコバルト陽性反応について調査を行いました。

いくつかのケースでは注射剤に問題があったことが判明したが、あるケースでは、ラベル表示をはるかに超えるコバルト含有量の粉末飼料サプリメントが関係していたとされた。

競馬当局は、陽性反応が出る前にどれだけの量のコバルトを投与できるか把握していなかったため、Pro-Dosa International Ltdは、一般的な飼料を用いてコバルトクリアランス試験を実施しました。結果は興味深いものでしたので、こちらでご覧いただけます。2016年のこの試験を受けて、Pro-Dosa BOOSTの配合からコバルトは除去されました。しかしながら、私たちは原材料と完成品の検査を続けています。

コバルトについては、プロドースブーストが決してプラス効果をもたらさないことを競馬関係者や競馬当局に保証するために、テスト。

競馬に携わる人なら誰でも、飼料汚染のせいでカフェイン陽性反応が出た人を知っているだろうし、ヨーロッパの馬術界では最近、ケシの実で汚染された飼料が原因で陽性反応が出て、有力馬と競技者が失格になったという事例もあったと思う。

では、製品が安全に製造され、ラベルの表示を満たしているかどうかはどうやってわかるのでしょうか？

この情報はラベルに記載されていないことが多いですが、原材料リストと同じくらい重要なので、情報源を探す努力は価値があります。ウェブサイトで品質管理に関する声明を探すか、製造元に質問する必要があるかもしれません。製造元は品質管理プログラムを導入していますか？GMPまたはISO認証は、品質管理の確固たる証拠となります。

これ。

ヒント :自社を訪問する担当者全員に品質管理について必ず質問しましょう。彼らはほぼ間違いなく、この情報源として最も頼りになる存在です。これは、良い情報と悪い情報を区別する簡単な方法でもあります。自社の品質管理プログラムについての的確に説明できない担当者は、おそらくその会社には品質管理プログラムがないと言えるでしょう。

GMPはGood Manufacturing Practice (適正製造規範)の略で、医薬品メーカーに求められる特定の基準です。ただし、飼料サプリメントメーカーは任意です。Good Manufacturing Practiceの一般的な表記である「GMP」は、政府が定め検査するGMPとは異なる品質管理システムを指します。GMPと同じ意味の場合もあれば、標準化されていない、あるいは完全性に欠ける品質管理システムに適用される場合もあります。

有名ブランドのGMPプログラムに準拠することで、製造段階で製品に品質が組み込まれ、製品が質の高い原材料、安全で清潔な環境、訓練を受けた勤勉なスタッフ、そして厳密に定義された手順を用いて一貫して製造されていることが保証されます。これは、製品が必要な品質基準を満たし、安全で信頼できるという確信を消費者に与える手段です。出発原料から様々な製造プロセスまでを繋ぐ文書化された証跡は、

完成品への出荷確認は、出荷された製品が品質管理基準を満たしていることを確認するものです。また、問題が発生した場合には、製品の追跡と回収を確実に行うことができます。

ISO9001/22000は、医薬品製造に直接関係するものではありませんが、多くの共通原則を網羅する、若干異なる品質管理規格です。これらの規格は、経営陣による食品安全へのコミットメントを示すものであり、製品開発および製造手順の開発において、潜在的な危害要因や重要なプロセスが考慮されていることを保証します。

企業が ISO または GMP 認証を取得している場合、その企業が製造するサプリメントは安全で、安心であり、ラベルの記載事項を概ね満たしていることが保証されます。

製造業者が認証を取得していないからといって、品質管理が不十分というわけではありません。品質管理への取り組みについて文書で表明している場合もあれば、確認のためにいくつか質問する必要がある場合もあります。完成品の少なくとも一部が、一般的な汚染物質、有効成分の濃度、微生物検査を受けている場合、

テストが実施されていれば、おそらく安全でしょう。テストが実施されておらず、企業が製品の品質、安全性、セキュリティについて語らないのであれば、私は心配するでしょう。

ご参考までに、Pro-Dosa International Ltd.はニュージーランド政府第一次産業省、農業資材・獣医学グループによるGMP認証を取得しています。当社の品質管理システムは2005年から運用されており、GMP、ISO22000、ISO9001規格に沿って開発されました。

チーム全員が当社の基準に非常に誇りを持っており、お客様が本当に知りたいのであれば、当社の取り組みについて喜んですべてお話しさせていただきます。

詳細については、YouTube チャンネル Pro-Dosa TV をご覧ください。